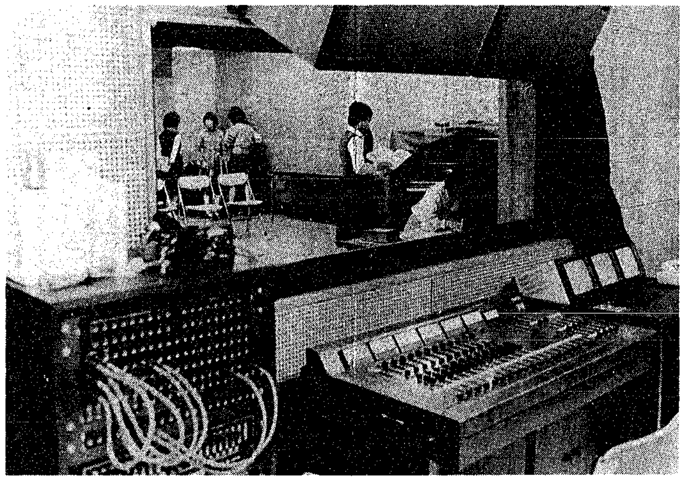
練習・発表・鑑賞の場としてご利用を

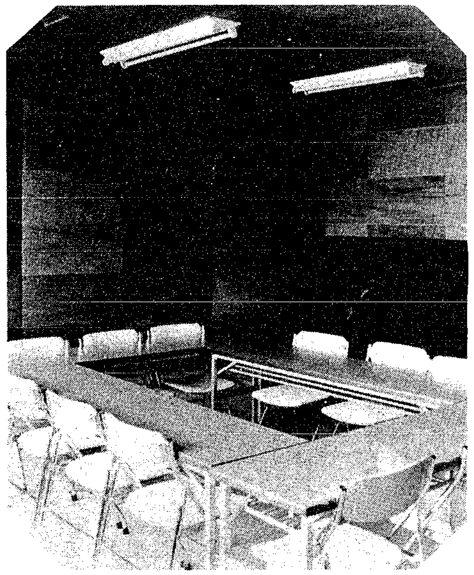
新潟市民待望の音楽文化会館が11月19日完成し多くの市民に利用されています。

同会館には、ホールのほか大・中・小あわせて９つの練習室があります。

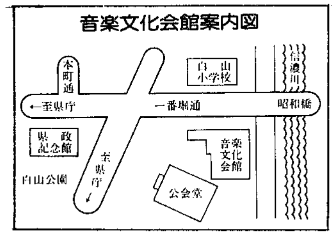
同会館に期待するみなさんの声とともに、音楽文化会館の内部をご紹介します。

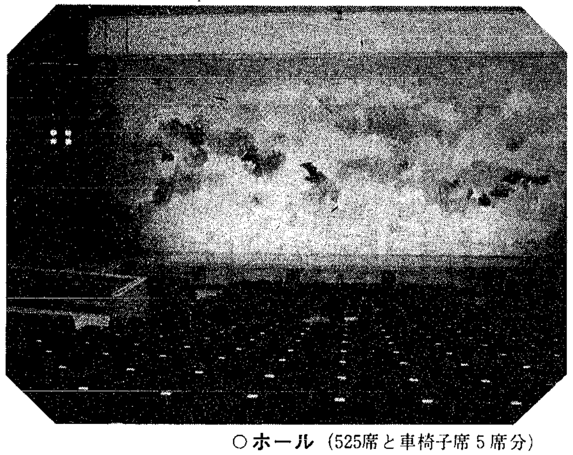


視聴覚室（中練録音室）

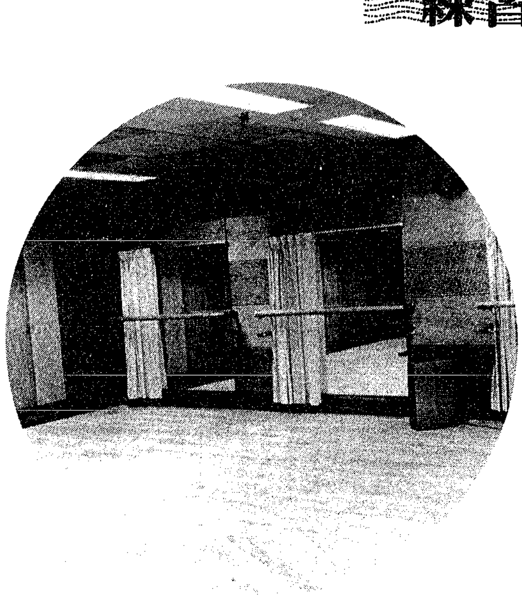


○小練習室

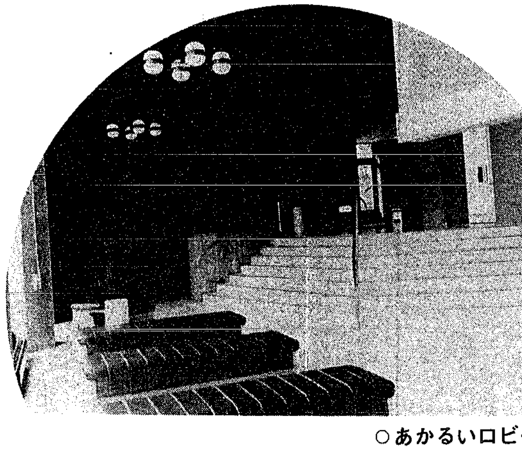




○ホール（525席と車椅子席５席分）
舞台は間口16.05メートル、奥行9.75メートル、高さ6.5メートル（公会堂よりひとまわり大きな舞台です）



○中練バレエ室



○あかるいロビー

○小練習室

洋楽

個室にはすべて
ピアノと防音装置が

角谷　輝彦（むじく会）

アマチュア音楽サークル待望の練習場と発表の場を兼ねた音楽文化会館が完成した。

個室はすべて、ピアノと防音装置の施された画期的なものである。尽力された関係者に深く敬意を表わしたい。

ただ残念なことは、少人数での利用はあまり考慮されてないことである。練習室の一回の使用料が夜間最低千二百円から三千五百五十円となっている。多人数はともかくとして、少人数（ことに三～四人）の場合週一～二回となると、やはり負担となってくる。あくまで練習室は練習のためであり、小練習室は五百円位に抑え、継続的な利用には割引制度を設けるなど、例えば、毎日一時間のピアノの練習ができるような配慮のないのは折角ここまでやっていながら残念なことである。ともかく絵にかいた餅にならないためにも、相当思いきった施策をとるべきではないだろうか。

また、終了時間の九時半は評価したい。欲をいうなら、後片付けの時間を十分設け、九時四十分退館くらいにして欲しい。わずかなことだが実際この十分は貴重なものである。

音楽の場を通してお互いの広がりを持つことができればすばらしいことだと思う。地方のアマチュア音楽に対するご理解とこれからの音楽文化会館の果す役割に大いに期待したい。

演劇

録音室の設置で
音取りがらくに

江口　百世（劇団青い薔薇）

音楽文化会館落成おめでとうございます。

こけら落し出演は都合でだめだったものの、我々劇団青い薔薇がこのホールによせる期待はあまりあるものがあります。

客席五百席といい、舞台機構の良さは芝居をやるのにピッタリ。新潟アマチュア演劇人の夢はこのホールによりかなり果せそうですこのホールのシャレた装いも我が劇団にピッタリとの声もあがり、芸術都市の名にはじないホール完成ともっぱらの評判!!

設備の整った録音室も設置され今までの音取り（録音）の苦労も解決しそう、安心して今後もミュージカルに、また、音効の美しい芝居にドンドン挑戦できそうです。

練習室も数多くできて、我々のように週三～七回練習の劇団では安いといってもまだ手がでないようですが理解あるスポンサーがついた時はドンドン利用したいものです。

とにかく、このホールを造るにあたっては七年ほど前の署名運動からのおつきあい。それが実ったとなれば感慨無量です。

〝成せばなる、成さねばならぬ……〟をもう一度かみしめ、我々もやるぞとホールを見つめ、三月には念願のこのホールで芝居を打つべく練習に励んでいます

能楽

仕舞にかかせない
鏡付きの練習場

岡村　精次（観世流）

十一月十九日に竣工式を終えた音楽文化会館は、市の文化活動を象徴するように信濃川々畔に威容を誇っています。

二階のホールは見所五二十五席、ステージは幅八間半、奥行五間と深く、見所の最前列に座っても足もとが見える能舞台としても理想的な高さ、音響効果よく能楽堂の代用として十分機能する設計で、全くすばらしいの一語につきます。

ただ惜しむらくは、楽屋のスペースが狭いのに、これを襖で三つに仕切り、廊下や手洗いなどに細分され、演能の際には、きゅうくつでどうしょうもない構造になっているのは残念至極。必要なときにアコーディオンカーテンで仕切るようにして大きく広くあったらと惜しまれます。

二階には大小九つの各種練習場があって仕舞や舞囃子の稽古には鏡付きの広い室が、また謡の稽古におあつらえ向きの畳の室も設けられ、能楽愛好者の永年の願いが一度に叶えられました。

使用料は低廉、場所はよし、設備はよし、各種の使用申し込みが殺到すると思われますが、特定のグループに占用されることなく公平に機会均等に使用できるよう、競合したときは調定委員会でも設けることも必要ではないでしょうか。

民謡

音響効果のいい
ホールに期待

結城　茂雄（民謡）

信濃川々畔に建つ、音楽芸能、研修の殿堂、新潟市音楽文化会館。市民の待ち望んだ会館落成を心から喜び、お祝い申しあげます。全国でも類をみないといわれる画期的な構想であり、優秀な設備とのこと、期待を胸に下見に参加しました

各種の楽器、音響関係の装置が完備され、各部門ごとに利用できる練習場があり、録音スタジオの完ぺきさ、音楽愛好者の身になっての施設の感、がうかがわれました。ステージ付きの会場は県民会館大ホールを縮少した感じでマイク、音響効果のすばらしいこと。脇には花道があり、いろいろの発表会ができるよう配慮されている。この立派な会場で出演したいものと、意を新たにする思いでした

私達の関心のある使用申し込み方法、順番については明確になっているが、一般にいわれる役所的にならず、愛好者の身になっての事務処理を願いたいものです。

この日、開館記念出演の民謡団体が初練習でした。館長が真剣にリハーサルを見ておられました。音楽、芸能には理解があられるとのこと、今後の運営に多いに期待できるものと思います。

この新潟に音楽文化会館あり、各部門の練習や本番に利用し、豊かな心をつくりあげ、小生の小さな音楽の灯を、よりともしたいものと帰館しました。

日本舞踊

ゆったりとした
客席

市山七十郎（日本舞踊）

市民待望の音楽文化会館がようやく完成して、その舞台開きに踊らせて頂いたことは記念すべき喜びです舞台、ホール、楽屋、そして特に練習場は親切にできうる限りの設備で、非常に立派なものと存じます。客席もゆったりした感じで、ロビーや楽屋の広さも建物全体からしてこれ以上望むことは無理でしょう。

ただ日本舞踊公演の場合花道を使った時、車椅子席の前面仕切りのため、その後側の席では踊り手の上半身しか見えないだろうと思われますことと、大道具の搬入口がないために設備以外の大道具持込みが困難な点、これが誠に残念なことですが、ともかく利用価値の大きな会館誕生を心からお祝い申し上げます。

邦楽

ホールと練習場の
連動！

三宅　倫子（邦楽）

信濃川昭和橋脇の眺めのよい一角に、私達市民待望の音楽文化会館が完成した。十一月十九日こけら落しの舞台祝を皮切りに、三十日まで市音楽芸能協会の各団体、お母さん音楽会のコーラスなど多彩な竣工記念プログラムが組まれ音楽芸能を愛好し、精進している市民にとって、楽しみな胸ふくらませる数日のことと、心よりうれしく思っている。

新しい会館は今まで市内にある会場（ホール）としての機能のほかに大小いくつかの練習場をもち、このふたつの機能をうまく連動させて、私ども市民の音楽芸能を体験する広場としてまた、より高度なレベルへの練習の場として、種別をこえて交流の場としていかすことができ、これからの音楽活動には大変うれしいことである。

近年文部省でも音楽教育の中に日本伝統音楽を取り入れての普及と指導に力を入れている。一般には日本の楽器、箏、三味線、笛、尺八、竿、ひちりき、太鼓琵琶などの名前は知っていても見たことがなかったり演奏の方法を知らない人が多い。「百聞は一見にしかず」―予算がゆるすならばたくさんの楽器や資料など用意ができれば利用者の幅も広くなると思われる。

また、会館の運営や利用についても多くの人たちのアイデァが盛りこまれることと思うが、新潟市民みんなが楽しく、より高い文化の花を咲かせる土壌としてそれぞれの施設を大切に、愛情と感謝の心をもって利用していきたいものと思う

洋舞

大小の練習室に
期待

五十嵐瑠美子（洋舞）

音楽文化会館の開設は音楽芸能協会の一員として、また市民として喜びにたえません、文化施設の少ない当市に、第二公会堂の建設が計画され、基金募集の〝新潟市芸能まつり〟が恒例化して今年で第二十五回をむかえました。実に四分の一世紀を経て、ようやく完成にこぎつけたのです。初期のころの〝芸能まつり〟のプログラムをめくってみますと、すでに鬼籍に入られた方もおられ、感慨無量です。

当会館の特色は、芸能活動の場を広く市民に開放している点にあると思います建設計画が具体化してから市の依頼で各地の文化施設を見学しましたが、どこもステージだけ立派な会館を持っていますが、一般市民が参加できる施設の少ないのに気づきました。

芸ごとは観賞する喜びより参加する喜びの方が大きいと思いますまた、多くの人が参加し層が厚く広がることが水準を高め、すぐれた芸術家を生む条件です。

その意味で芸術を愛するすべての人が気軽に利用できる当館が全国に先がけて開設されたのは画期的であり、文化水準の向上に大きく貢献するはずです。せっかくの宝です。十分に活用したいと思います。

合唱

気軽に使える
会館であってほしい

佐藤あきら（青年合唱団）

こんにちは！新潟青年合唱団です。私たちは現在二十名の団員で、毎週月曜日市青年の家で例会を行い〝明るく健康な〟演奏活動を行っています。

今回のすばらしい会館の建設は、私たちをはじめ音楽、創設活動を行っている多くの仲間に喜びと新たな創造意欲を与えています。

また、新潟市の音楽文化の発展にとってはもちろん子どものすこやかな成長にとっても大きな役割をはたすことになるでしょう。

私たちの合唱団は今、来年の二月に企画している演奏会を〝ぜひ新しい会館で青春の歌声を高らかに響かせたい〟とレッスンに励んでいます。当日は子どももお母さんも青年もお年寄りも、みんなが楽しめる演奏会にしたいと思っています

多くの人々の期待をあつめて出発しようとしている音楽文化会館は誰にでも親しまれ、気軽に使える会館であってほしい。そして、ここで創られる一つひとつの創造活動が、新潟市に音楽・文化を着実に根づかせてゆき、やがては大きく花を咲かせるでしょう。